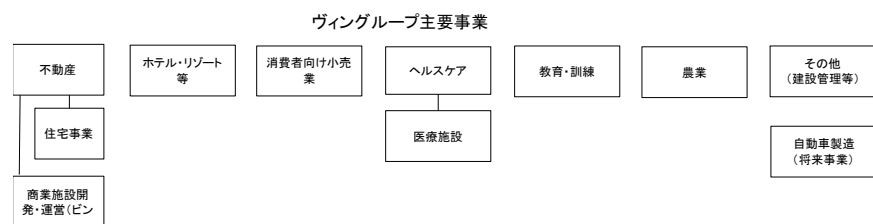


ヴィングループ(VIC)

お問い合わせ フリーダイヤル:0120-411-965
ホームページアドレス: <http://www.news-sec.co.jp>

<概要>

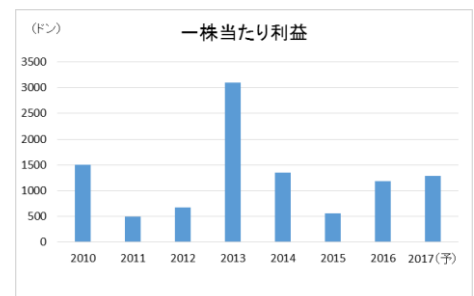
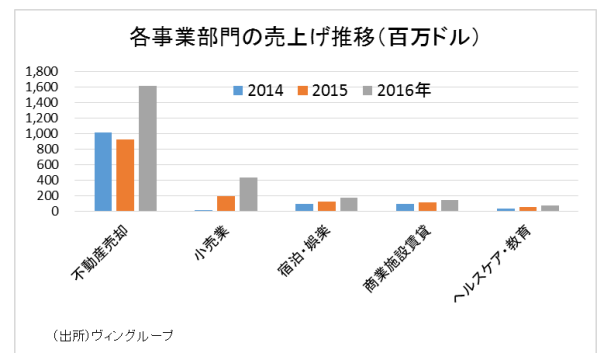
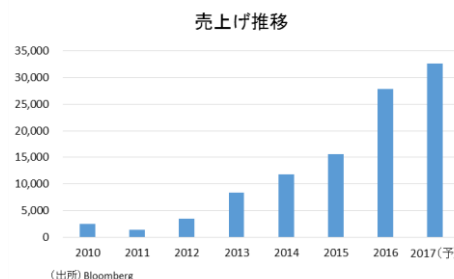
ベトナムの大手不動産、小売、ホテル・リゾート、医療施設の開発、運営会社。2000年代はじめにリゾート・宿泊施設開発から始まり、現在は全国的な不動産開発、運営企業に発展している。不動産開発は住宅開発、ショッピングセンター等商業施設開発の占める割合が大きく、今後ベトナムの人口増加、所得水準の向上に合わせた成長戦略をとっている。ベトナムの民間企業としては最大の納税者と発表されている。住宅事業においてはヴィンシティというブランドで全国に中所得者向け集合住宅を展開する計画が進行中で当社の主要な売上げを構成している。また関連会社を通じて展開している商業施設分野ではベトナム市場シェアの主要なシェアを占めている。この分野では土地の確保から商業施設の運営、小売業への展開とベトナムの消費生活の向上にともない成長が期待される事業となっている。商業施設を運営する関連会社のヴィンコムリテール(上場企業)は2016年に10カ所のショッピングモールを開業し、今後もさらなる展開が予定されている。ブランドファイナンス誌においてヴィングループのブランドは小売分野において価値ある企業としてリストアップされ、ユーロマネーアジアの不動産部門においても当社は不動産デベロッパーとして注目されて受賞した(2016年)。宿泊・娯楽事業においては同事業を運営するヴィンパールが9つのホテル、6000室を運営している。特徴的なのは病院・医療施設の運営や教育・訓練事業などにも力を入れていることであり、2020年までに病院を10棟開発する目標を持っている。教育事業を手がけるヴィンスクールという学校は13000人の生徒を有し、10カ所の初等、中等教育施設を保有している。なお今後は自動車製造事業にも進出する計画が発表されている。



<業績>

ベトナムの個人所得上昇を背景に高層住宅の開発、住宅販売の売上げが大きく割合を占めている。不動産の売却による売上げは2016年において前年比69%増の売上げ収入をもたらしたと発表されている。不動産の売却収入は都市によって変動が大きいですが、安定的な成長を目指す他の事業部門によって当社のグループ総売上げは安定的な推移を示している。

不動産の売却に依存する度合いが大きいため一株あたりの利益、配当も変動が大きいですが、今後は商業施設の賃貸収入や小売部門の売上げ収入などから得る安定収入の割合も増えていくことが期待される。



ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会
主な事業 金融商品取引業

News20171222-3

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できると推定される情報源から作成したものです。その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。ベトナム株式への投資には、取扱手数料【対面取引の場合】約定代金×2.16%(最低手数料800,000円)、が必要で、外国株式の売買にあたり、円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。